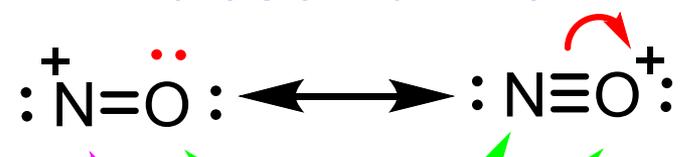
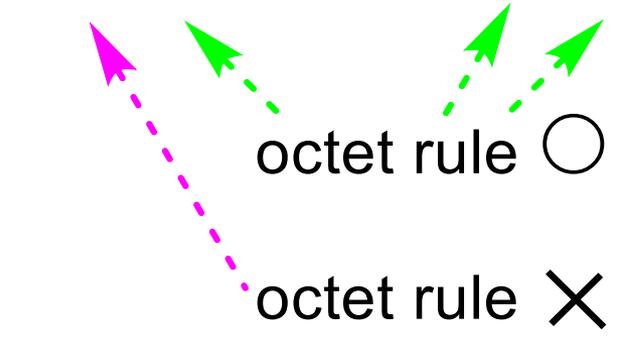


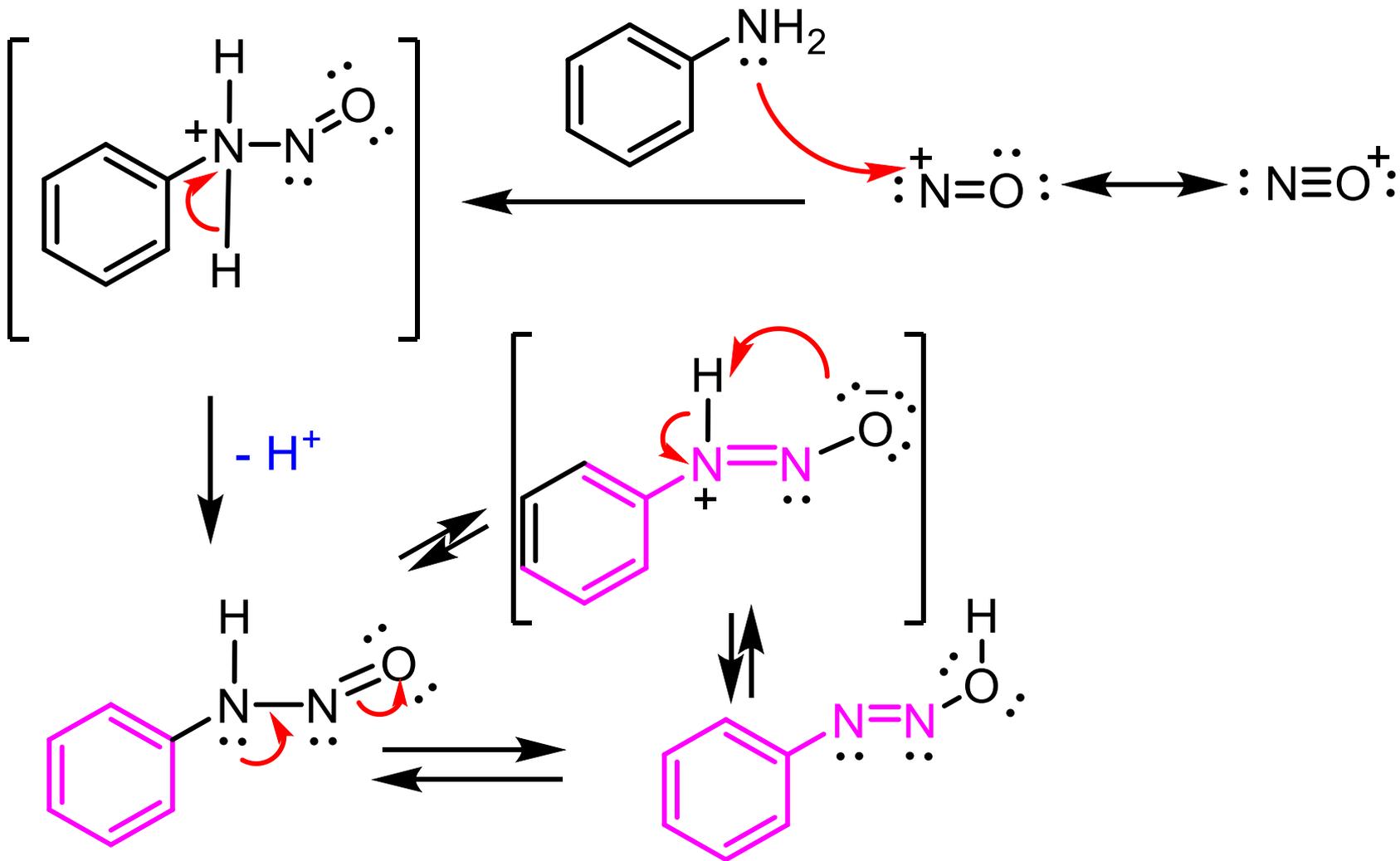
**nitronium ion**

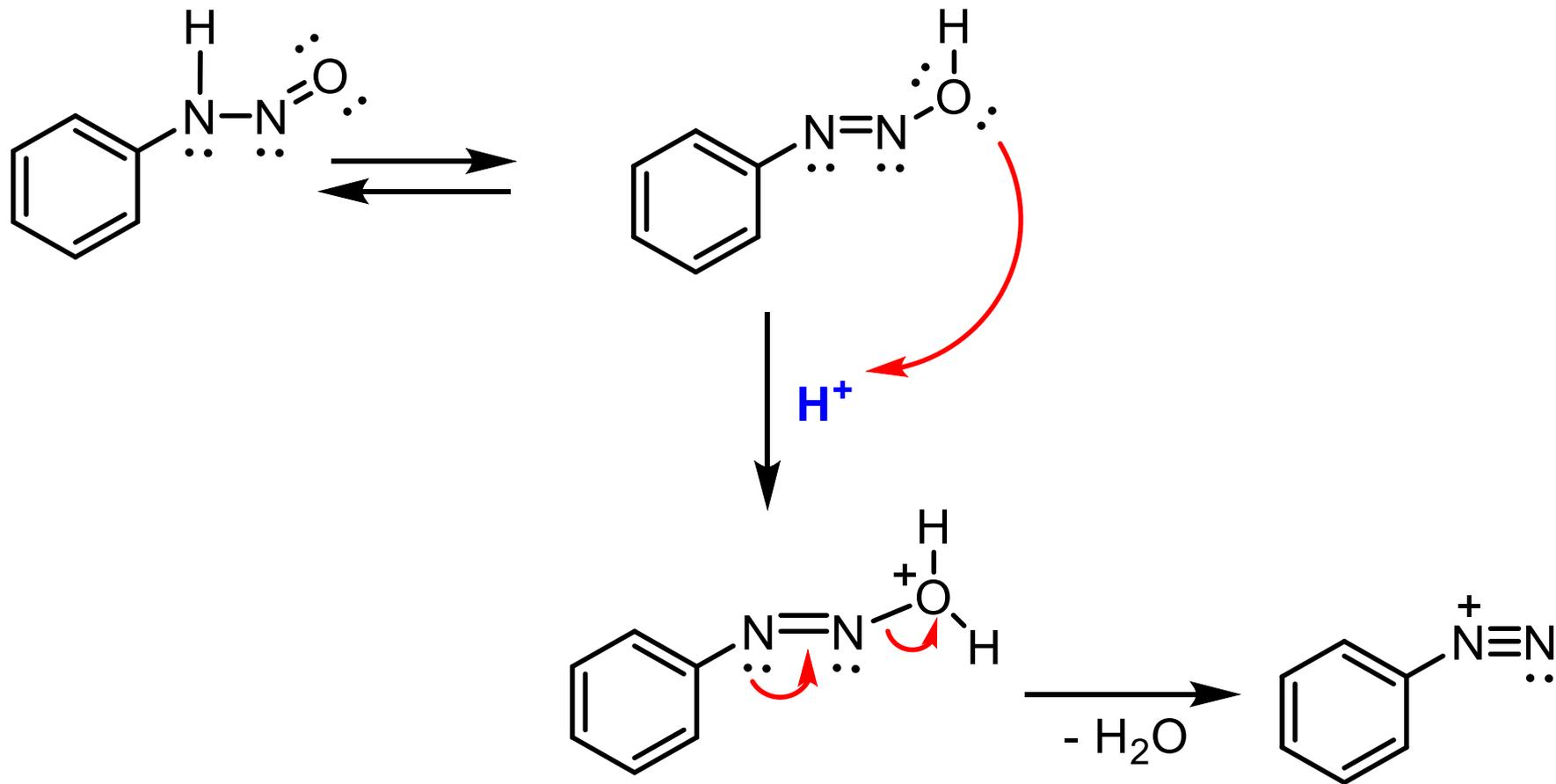


octet rule ○

octet rule ✕

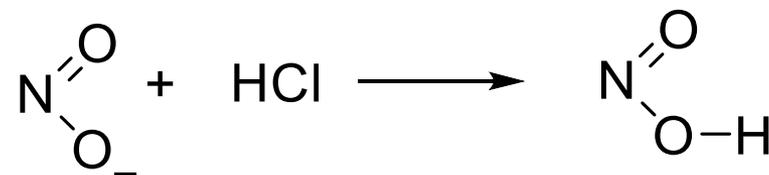






# まとめ

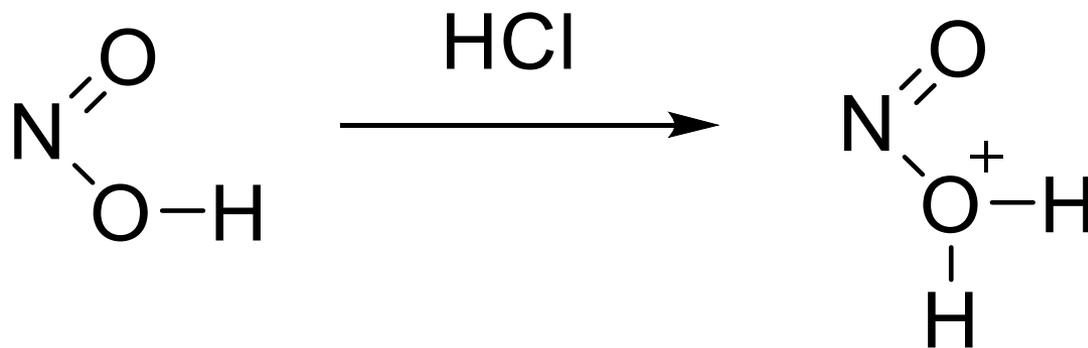
1. 亜硝酸 $\text{HNO}_2$  (nitrous acid)は不安定な  
ので、これを反応系内で生成させる  
ために、安定な亜硝酸ナトリウム  
 $\text{NaNO}_2$ (sodium nitrite)と $\text{HCl}$ を用いて  
その場で生成させる。



$\text{Na}^+$

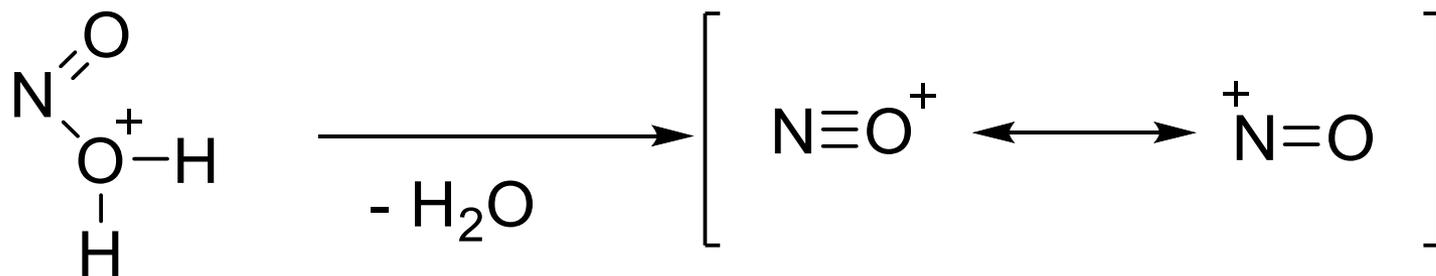
# まとめ

2. 亜硝酸 $\text{HNO}_2$  (nitrous acid)は弱酸なので、 $\text{HCl}$ からプロトン $\text{H}^+$ を受け取る



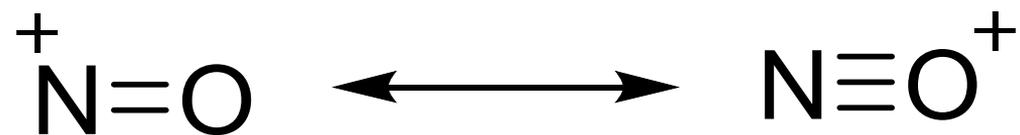
# まとめ

3. 反応中間体から安定な $\text{H}_2\text{O}$ が脱離する.



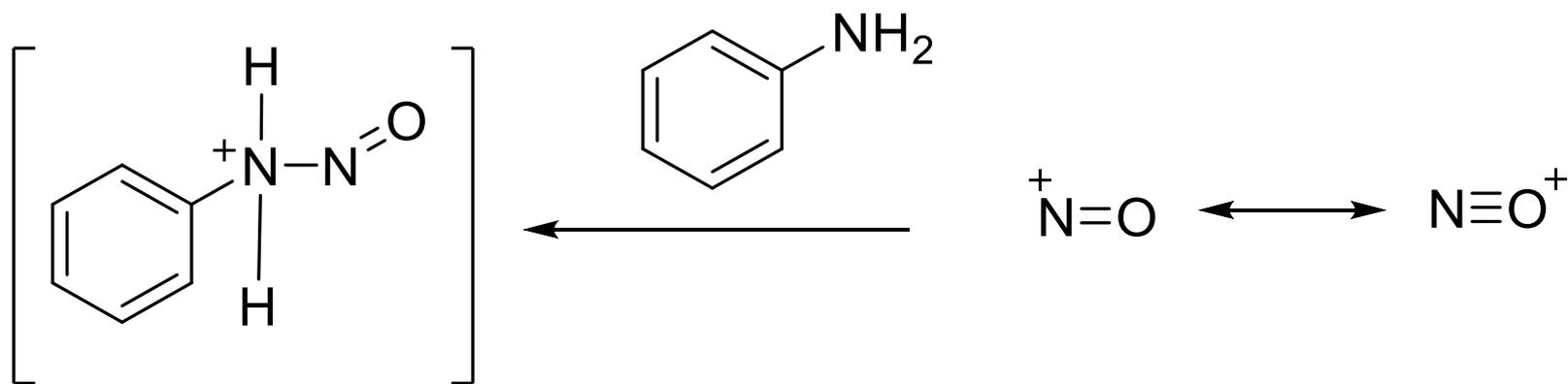
## まとめ

4.  $\text{NO}^+$  (nitrosonium ion)が生成



# まとめ

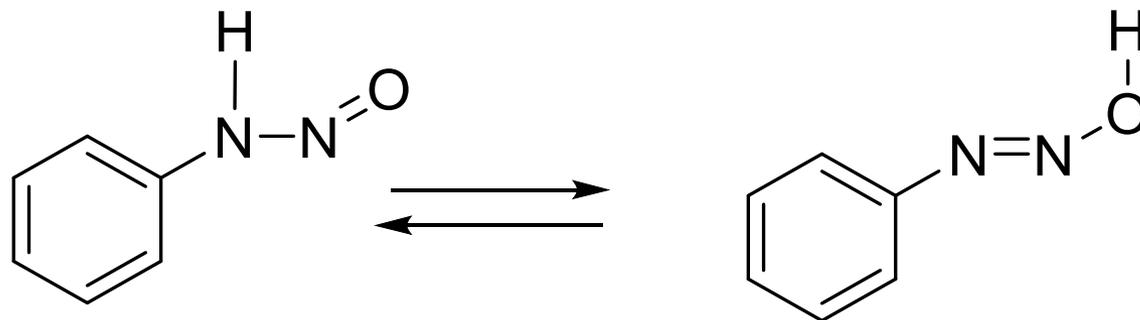
4.  $\text{NO}^+$  (nitrosonium ion) とアニリンの窒素原子 (ローンペア) が反応する.



# まとめ

## 5. 互変異性体

より安定な方へ移行  
ジアゾ化の場合,  
共役系が伸びる方へ



## まとめ

以上，ジアゾ化の反応機構でした。